

## 平成18年度 第2回和歌山市入札監視委員会 議事概要

|                             |  |  |        |
|-----------------------------|--|--|--------|
| 開催日及び場所                     | 平成18年8月21日(月)<br>市役所7階 記者会見室   |  |        |
| 出席委員氏名                      | 井伊 博行(委員長)<br>山東 越子<br>廣谷 行敏<br>南出 和寛<br>山西 良子 <span style="float: right;">五十音順</span> |  |        |
| 審議対象期間                      | 平成18年4月 1日～平成18年6月30日  |  |        |
| 抽出案件(総件数)                   | 建設総務 3件<br>水道局 1件  | 議 事<br>1 入札及び契約手続の実績状況等の報告<br>2 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議<br>3 その他 |        |
| 一般競争入札<br>(事前審査型)           | 建設総務 -件<br>水道局 -件  |  |        |
| 一般競争入札<br>(事後審査型(郵送方式))     | 建設総務 -件<br>水道局 -件  |  |        |
| 一般競争入札<br>(事後審査型(持参方式))     | 建設総務 1件<br>水道局 -件  |  |        |
| 公募型指名競争入札                   | 建設総務 -件<br>水道局 -件  |  |        |
| 指名競争入札                      | 建設総務 2件<br>水道局 -件  |  |        |
| 随意契約                        | 建設総務 -件<br>水道局 1件  |  |        |
| 委員からの意見・<br>質問,それに対<br>する回答 | 意見・質問  |  | 回 答    |
|                             | 別紙のとおり   |  | 別紙のとおり |
| 委員会による建<br>議の内容             | なし   |  |        |

**和歌山市入札監視委員会**  
**平成18年度 第2回会議録**

|  |   |
|--|---|
| <p>議事第1号 入札及び契約手続の実績状況等の報告</p>   | <p>事務局説明</p> <p>委員：平均落札率は年々下がってきているのですか上がっているのですか。</p> <p>事務局：下がってきています。</p> <p>委員：事後審査型制限付一般競争入札持参方式を導入し、入札を実施していますが、現在の状況はいかがですか。</p> <p>事務局：事務量が軽減したことなど、大変効率的になりました。現在までこの方式による入札を数多く実施してきましたが、特に問題となることなく順調であり効果があったと考えております。</p>  |
| <p>議事第2号 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議</p> <p>(建設総務課分)</p> <p>[事後審査型一般競争入札(持参方式)]</p> <p>・東中学校地震補強工事</p> | <p>廣谷委員より抽出の経緯について報告</p> <p>事務局(建設総務課)抽出事案の概要説明</p> <p>委員：総体的に低入札価格調査基準価格を下回る価格での応札が増えていますが、最低制限価格の同価格で複数の業者が応札した場合は、くじにより落札予定者を決めるのですか。</p> <p>事務局：はい、そうです。</p> <p>委員：くじだけで決定してもいいのですか。</p> <p>事務局：問題ありません。また、今回の地震補強工事につきましては、同時期に複数の同種工事の物件もあり、2物件を限度とする落札件数の制限を付しております。今後は決定方法や落札件数の制限について、他都市などの状況</p> |

を調査し慎重に検討していきたいと考えております。

委員：今年度の地震補強工事で2物件落札した業者は、何者ありますか。

事務局：1者のみ2物件落札しています。

委員：小中学校等の地震補強工事は平成22年度までの間に61校を実施する予定で、そのうち今年度は12物件ということですが、今回の2物件を限度とする落札件数の制限はこれらすべての工事に対し制限しているのですか。

事務局：いいえ、これらのうち今年度の工期を重複する工事に対して制限しております。小中学校の地震補強工事という特殊性から、夏休みの期間で主たる工事を終える必要がありますし、全国的に地震補強工事に係る発注の時期が重なることも勘案しております。また、少数の工事に集中して施工させることで、円滑な工事の遂行が出来るものと考えています。

委員：くじにより落札者が偏るということはありませんか。

事務局：今回は同種工事において1者が2物件を落札がしましたが、年間を通してみると一の業者が集中して落札していることはありません。

委員：最低制限価格で落札された工事の施工内容が悪くなることはありませんか。

事務局：これまでの低入札価格調査実施工事についての工事成績評定点の平均点が全体の平均点を上回っており、工事現場施工体制調査等を実施するため、施工内容が悪くなることはありません。

|  |  |
|--|--|
| <p>[指名競争入札]<br/>・旧中消防署解体整備工事</p>           | <p>委員：予定価格の設定価格は高いのではないですか。<br/>事務局：国で定められた標準の積算基準に基づいて設定しているため、価格の設定は適切であると考えております。</p> <p>委員：工事費内訳書を集計した表ですが、直接工事費以外の項目で、業者によってばらつきを多く感じられますがいかかでしょうか。<br/>事務局：業者によって個々の積算の基準があるため、ばらつきがあるのではないかと考えられます。</p> <p>委員：解体により発生するくず鉄などは、市で管理し歳入として計上されるのですか。<br/>事務局：その工事の直接工事費にマイナス計上させております。</p> <p>委員：解体工事に際してアスベストの処理など問題がありますが、元請業者だけでなく下請業者に対して、直接的な指導はしないのですか。<br/>事務局：元請業者に対しては、直接的に指導は行いますが、下請業者は元請業者との民間契約であるため、直接的には指導は行っておりません。</p> |
| <p>[指名競争入札]<br/>・舗装維持修繕委託工事 第1次第2工区その2</p> | <p>委員：今回委託された業者は、小規模な修繕であっても修繕工事を行うのですか。<br/>事務局：極めて小規模な場合は、職員などが常温合材により修繕を行います。</p> <p>委員：連続した場所を修繕するのですか。<br/>事務局：修繕する場所が連続して発生する場合がありますが、修繕する場所が点在する場合があります。その場合は予算額の範囲内において個々に発注いたします。</p>   |

